

第1回 クラブ社会奉仕委員長会議報告

社会奉仕委員会 委員長

初木 賢司 (くずはRC)

日 時:2012年7月14日(土)14:00~15:50

会 場:大阪YMCA会館 903号室

出席者:高島G、大谷PG、福家GE、泉GN、G補佐7名、
G補佐E5名、地区研修委員4名、地区幹事2名、
地区正副代表幹事2名、地区社会奉仕委員
会9名、地区財団法人道的補助金委員会 吉川
委員長、地区財団FVP委員会 宮里委員長、
大阪府健康医療部薬務課 寺本課長補佐、
クラブ社会奉仕委員長 75名 合計 111名



- 高島Gより、東日本大震災の復興に向けた意義ある活動や、各クラブが地域との密着を大切にできるような社会奉仕活動を活性化してほしいとのご挨拶を頂きました。
- 社会奉仕委員長よりは、本年度の活動計画・活動方針について説明があり、本年も昨年に引き続き「東北へメーカーキャップに行こう」キャンペーンを実施し、東北の現状を確認して復興支援活動を見極める。また地域に根ざした奉仕活動を実践し、クラブの活性化を図ってほしい。
- 大阪府健康医療部薬務課寺本課長補佐による、薬物乱用についての現況報告と、違法ドラッグについての説明があり、平成24年度大阪府「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金のお願いがありました。
- 地区財団法人道的補助金委員会吉川委員長より、本年度の地区補助金の応募状況、応募要領等についてパワーポイントにて解りやすく説明を頂き、今後の補助金申請へのアプローチをして頂きました。
- 地区財団FVP委員会宮里委員長より、次年度より導入されるFVPについての説明をして頂きました。本年度8月の財団セミナーに参加を頂き、9~11月に次年度の計画案作成、12月にアンケート調査を実施。2月の財団セミナー参加、3月末までに補助金申請と本年度の委員長におかれましては、本年度の行事執行と合わせて次年度の計画案作成等と大変ですが、よろしく協力をお願いします。
- 地区研修委員会の木村委員(広報担当)より、本年度広報委員会では色々な活動をサンケイ新聞に掲載することを企画しておりますので、クラブでの社会奉仕活動の活動報告の原稿を頂ければありがたいです。
- 最後に、福家GEより社会奉仕活動は、奉仕活動の原点であることを再確認し、震災復興、地域奉仕活動、本日講話を頂いた、薬物乱用等々についても今後青少年にかかわる重要な問題として捉え、社会奉仕活動の幅の広さを感じましたとの総括講評を頂き、第1回クラブ社会奉仕委員長会議を無事終えることができました。

